

宝塚市の 下水道

本市の下水道は、地表勾配があるとともに数多くの河川や水路が存在するといふ特徴があるため、汚水(生

活排水)と雨水を分けて排除する「分流式」を採用しています。これに対して、汚水と雨水を同じ下水道管で排除する方式を「合流式」といいます。

汚水は下水処理場で浄化して公共水域(海、河川)に、雨水は側溝、水路等を経て直接河川に放流します。

各家庭から汚水管を通ってきた汚水は、最終的に大きな下水道管に集められ、下水処理場で浄化された水へと処理されますが、本市では地形や下水処理場などの関係から、二つの流域に分かれて下水道幹線が整備されています。

本市は市単独の下水処理場を持っていないため、兵庫県が運営する「武庫川下流流域下水道武庫川下流浄化センター」と兵庫県と大阪府が運営する「猪名川流域下水道原田処理場」この二つの下水処理場で、流域関連公共下水道事業として汚水を処理しています。

参加者募集
無料

下水道施設 見学ツアー



9月10日は下水道の日です。

市民の皆さんに下水道の役割や水循環の大切さを学んでいただくため、武庫川下流浄化センター(尼崎市)の見学ツアーを実施します(マイクロバスを利用)。

【日時】 9月10日(火)13時～17時

【申し込み】 9月2日(月)～6日(金)に

電話で上下水道局総務課へ。先着20人(対象は大人のみ)。

【問い合わせ】 同課(☎73・3688)

上下水道事業審議会 市民委員を募集

上下水道事業の運営について広く市民の皆さんの意見を求めるため、市民委員を募集します。

詳しくは、上下水道局総務課(☎73・3688)へ。

【対象】 市内に1年以上在住する20歳以上の人

【募集人員】 3人

【任期】 平成25(2013)年10月～平成27(2015)年9月まで

【報酬】 市の規定により支給

【申し込み】 上下水道局総務課、各サービスセンター・ステーションで配布している申込書に必

要事項を記入し、「災害時における水道及び下水道事業の果たす役割」をテーマにした小論文(800字程度)を添付して、〒665-8665(住所不要)

「上下水道局総務課」へ郵送または持参。9月13日(金)消印有効。

【選考】 9月下旬。応募者全員に結果を通知します。

水道メータの 法定取り替え

上下水道局営業課 ☎73・3681

水道メータは、法律で有効期間が8年と決められており、本市でも7年を過ぎたものを地域ごとに取り替えています。

9月の取り替え対象地区は左記のとおりです。対象となる皆さんには、事前に取り替え日などを記載したお知らせを委託業者が投函します。

都合が悪い場合は、お知らせに記載している委託業者に連絡をお願いします。

【実施期間】

9月3日(火)～10月7日(月)

【対象地区】 野上、宝梅、寿楽荘、宝松苑、逆瀬台、青葉台、光方丘、武庫山、梅野町、湯本町、紅葉方丘、月見山、長寿方丘、ゆずり葉台、南口、中州、逆瀬川、社町、小林、伊子志、山手台西、山手台東



市立・私立幼稚園

来年度入園児を募集

市立幼稚園

来年度の市立幼稚園の入園児を募集します。詳しくは教育委員会学事課(☎77・2366)へ。

【応募資格】 ※いずれも市内在住。

- ▷ 1年保育=平成20(2008)年4月2日~平成21(2009)年4月1日生まれ
- ▷ 2年保育=平成21(2009)年4月2日~平成22(2010)年4月1日生まれ
- ▷ 3年保育(西谷のみ)=平成22(2010)年4月2日~平成23(2011)年4月1日生まれ

【費用】

- ▷ 入園料=1年保育…5000円、2年保育…1万円、3年保育…1万5000円
- ▷ 保育料=1年保育、2年保育のいずれも月額9500円、3年保育…月額1万1000円

【申し込み】

10月2日(水)~4日(金)の15時~16時半に、入園を希望する幼稚園へ印鑑(スタンプ印不可)を持参の上、願書を提出してください。願書は受付期間中に各幼稚園で配布。申し込みは1園に限ります。申し込みが定員を超える場合は後日、抽選により決定(1年保育は園の状況により、全て受け入れできる場合あり)。

私立幼稚園

市内の私立幼稚園は、10月1日(火)から入園の願書受け付けを行います。募集人数など、詳しくは各幼稚園(右表)へお問い合わせください。

<市立幼稚園>

幼稚園名	募集園児数	
	2年保育(4歳児)	1年保育(5歳児)
良元	30人	5人
小浜	60人	10人
宝塚	60人	10人
長尾	60人	10人
西谷	10人	5人
仁川	60人	10人
西山	60人	10人
末成	60人	10人
安倉	60人	10人
中山五月台	60人	10人
丸橋	60人	10人
長尾南	60人	10人
計	640人	110人

※3年保育(3歳児)は西谷幼稚園のみ20人募集しています。

<私立幼稚園>

幼稚園名	所在地	電話番号
自然	川面5丁目	86・2281
雲雀丘学園	雲雀丘4丁目	072・759・7419
生成	雲雀丘山手1丁目	072・759・7105
宝塚武庫山	武庫山1丁目	73・0200
花屋敷	口谷東2丁目	88・0554
ルビニ学園	売布2丁目	86・6754
めぐみ学園	小林3丁目	72・6151
宝塚ふたば	星の荘	84・7773
雲雀丘学園中山台	中山桜台1丁目	89・1151
野上	野上5丁目	72・5270
宝塚厚生	旭町1丁目	86・3028
宝塚南口	南口2丁目	73・6345
逆瀬川	伊子志1丁目	77・0693
すみれ	すみれガ丘1丁目	85・8401

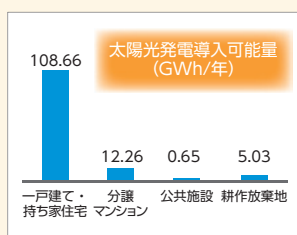
考えよう! 広めよう!
「新エネルギー」
シリーズ

新エネルギー推進課
(☎77・2361)

今号では、前号に引き続き宝塚市の新エネルギーに関する調査結果について取り上げます。

住宅の可能性

前号では、宝塚市は太陽エネルギー(太陽光発電、太陽熱利用)が全国平均と比べ恵まれていることを説明しました。下図は、「本市では太陽光発電をどの施設にどれだけ導入することができるのか」の可能性を調査した結果です。



この結果は、一戸建て・持ち家住宅を中心に設置が進めば、より多くのエネルギーを自分たちの地域でまかなっていきけることを示しています。また、これに加え、分譲マンション、公共施設、

耕作放棄地への導入が実現すれば、民生家庭部門の電力消費量の約28%相当をまかなえるようになりますと想定されています。



※イメージ

行政の役割

昨年度に実施した宝塚市再生可能エネルギー推進研究会議では、再生可能エネルギー推進のための主な行政の役割として、次の4つの提案がありました。

- ① 率先した導入と普及啓発から政策パッケージによる枠組みづくりへシフトする。
- ② 市民懇談会や地元NPOとの連携など、合意形成の場づくりを行う。
- ③ 多数の部署にわたっての内部調整を進める。
- ④ 公共施設の有効利用のための制度整備の検討を行う。

再生可能エネルギー推進にあたっては、行政、市民、事業者、NPOなど、それぞれの役割を補完しながら取り組んでいくことが必要となります。